

令和3年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	17-	7
事業名	笹尾コミュニティーセンター経費	
会計	一般	
款	10	
項	5	
目		3
政策	6 人生を豊かにするために	課名 社会教育課
施策	6-1 生涯学習の推進	係名 生涯学習係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	中央公民館の分館として地域住民の芸術、文化及び社会教育の向上を図り、併せて社会福祉の増進に寄与する。
事業内容	中央公民館の分館として、地域住民のクラブ・サークル活動や地元自治会等のコミュニティ活動などに施設を提供する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
1	笹尾コミュニティーセンター利用者数	13,880			人		19,000	
2								
3								
4								
5								
		令和2年度（決算）		令和3年度（決算）		令和4年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B		20,627		30,673		12,450		
財源内訳	直接事業費A	15,395		25,441		7,218		
	うち一般財源	4,800		16,285		5,111		
人件費（千円）B		5,232		5,232		5,232		
内訳	一般職員（人・千円）	0.25	1650	0.25	1,650	0.25	1,650	
	臨時職員（人・千円）	1.99	3582	1.99	3,582	1.99	3,582	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	長期保全計画等に基づき、施設利用者が安全安心に利用できるよう適切な施設の維持管理に努める。	③取組の課題	施設の老朽化の状況によって、長期保全計画の見直しを適宜行う必要があるが、改修等内容によっては財源確保が困難となるケースが想定される。
②R3年度に実施した取り組み	空調改修・LED化工事を行った。	④今後の改善計画	施設設備に係る保守点検により、劣化等改修時期を見極め、長期保全計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。